

地域医療連携だより

病院の理念 患者本位の医療

基本方針

- ・患者さまの意思を尊重し、信頼される医療を提供します。
- ・地域中核病院として、高度な医療と救急医療の充実に努めます。
- ・急性期病院として関係機関と連携し、地域医療の充実を目指します。
- ・地域がん診療拠点病院として、機能の充実強化に努めます。
- ・臨床研修指定病院として、地域医療を担う優れた医師の育成に努めます。

さらなる地域医療連携の構築に向けて



病院長 鈴木 忠

今年桜が開花したとたんみぞれ混じりの雨が降り、花冷えの厳しい新年度のスタートとなりましたが、木々の新芽も吹き始め一日と確実に春を実感する今日この頃です。

新年度は看護師およびコメディカル職員に加え、18名の新任医師を迎え、従来の診療体制に呼吸器内科、血液内科、消化器内科の医師を増員し、診療体制を強化することができました。

病院勤務医不足が深刻な問題となっている中で、藤岡多野地域のの中核病院としての役割をはたすべき当院において医師確保が改善されてきていることは、群馬大学医学部附属病院医会ならびに地域医師会、関係各位のご協力の賜と感謝しております。

新年度は救急医療の充実をはかるため地域医療再生基金による西毛地域の公立病院同士の画像・情報ネットワークの基盤整備等が予定されております。当院は4疾病5事業にたいして従来の二次医療圏の枠組みを越えて病病および病診連携を推進し、利用者の立場にたった真の意味での医療資源を活かした地域完結型医療の実現にむけて取り組む所存ですが、これには医療提供側のパートナーであります地域医療機関の人々との意思疎通が最も重要であります。互いに地域医療を担うもの同士であります。壁を作らず、決して役所的で、敷居が高く、話が通じないとの批判をうけることのないように職員一同取り組みますのでよろしくお願いいたします。

地域医療連携統括就任にあたって



地域医療連携統括 甲賀 英明

4月1日より 公立藤岡総合病院 地域医療連携統括に就任いたしました。地域医療連携課は地域の中核病院として、かかりつけ医の先生、地域の病院、福祉関連事業所の担当者とスムーズな連携・連絡の窓口としての役割を果たすことを目的に活動しています。

具体的な業務としては、診療予約調整・ご案内、転院相談やかかりつけ医のご紹介、広報活動、医師会連携窓口、医療福祉相談、また、大腿骨頸部骨折、脳卒中、がんなどの地域医療連携パスの推進、地域リハビリ研究会の活動、さらには、今後は病院間の画像連携も重要課題です。

医療連携は「顔の見える」ことが基本と考えます。スムーズな医療連携を通じて良質な医療を提供し、地域医療に貢献していく所存です。今後ともご指導、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

公立藤岡総合病院 診療部
どうぞよろしくお願ひいたします

平成22年4月1日現在

診療科	氏名	診療科	氏名	診療科	氏名	
腎臓内科 (腎臓・膠原病)	塚田 義人	外科	石崎 政利	放射線科	茂木 孝夫	
	太田 史絵		設楽 芳範	皮膚科	嶋岡 正利	
	内山 和彦		森永 暢浩	精神科	五十嵐 孝	
血液内科	神保 貴宏		谷 賢実	病理	吉田 孝友	
	外山 耕太郎		田嶋 公平	リハビリテーション科	清水 透	
	田原 研一		安藤 裕之	健診センター	飯島 徹	
	佐藤 成		渡辺 亮		田村 勝	
内科(糖尿)	加藤 典弘		龍城 宏典		竹内 季雄	
呼吸器内科	塚越 正章		整形外科	原 圭吾	臨床研修医	高橋 駿介
	中川 純一			萩原 明彦		竹村 仁男
	神戸 将彦	小野 秀樹		塚越 律子		
循環器内科	鈴木 忠	高橋 敦志		富田 庸介		
	井上 雅浩	近藤 尚行		高見 尚平		
	間瀬 由紀夫	久保井 卓郎		中田 聡		
	植田 哲也	角田 大介		宮地 那実		
	金子 敦	脳神経外科		甲賀 英明		
	高松 寛人			黒崎 みのり		
	須賀 俊博			田中 志岳		
	消化器内科	吉村 裕子	産婦人科	吉田 光典		
秋谷 寿一		遠藤 究				
壁谷 建志		中尾 光資郎				
神経内科	柳澤 孝之	眼科	石原 克彦			
小児科	深澤 信博	麻酔科	日野 百穂			
	川嶋 伸明		牛込 嘉美			
	鈴木 道子		田口 さゆり			
	柳屋 奈津子	救急センター	荒井 賢一			
	相馬 洋紀	泌尿器科	武井 智幸			
	龍城 真衣子		井上 雅晴			





外来センターで言語の訓練ができます

外来センター長 清水 透
言語聴覚士 鈴木 謙

言語聴覚士は、失語症、音声や構音の障害、高次脳機能障害、嚥下障害などの障害のある方に対しそれらの機能の訓練を行います。

対象者としては、脳卒中・神経疾患・筋疾患・進行性の難病また、高齢者など様々です。

外来センター言語療法のご利用の場合

脳神経外科、神経内科医師に紹介状持参の上、診察を受けていただきます。適応があれば言語療法の依頼が出され開始となります。

ご不明な点は以下にお問い合わせください。

0274-22-3311(代表)

患者さまの症状についてのお問い合わせ : 言語聴覚士 鈴木 謙(内線 4164)

来院・診察・ご紹介についてのお問い合わせ : 地域医療連携課(内線 3745)

外来センター心療内科 ご紹介・受診について

<医療機関からのご紹介について>

- ・月・水・金曜日の完全予約制となります。
- ・地域医療連携課にご連絡の上、ご予約をお取り下さい。
- ・紹介状を事前にFAXした上、当日患者さんにお持ちになる様お渡し下さい。

地域医療連携課 TEL0274-22-6039 FAX0274-24-7002

<個人の受診について>

- ・原則として月・水・金曜日の予約受付となります。受診を希望される方は、事前にご連絡して下さい。

公立藤岡総合病院附属外来センター TEL0274-22-3311



地域医療連携課 職員のご紹介

地域医療連携統括 甲賀 英明

今年度もよろしくお願いいたします。

公立藤岡総合病院

課長	相談指導員
土屋 和子 (つちや かずこ)	島田 将司 (しまだ しょうじ)
看護師長兼グループリーダー	相談指導員
岩井 隆子 (いわい たかこ)	柳井 紀道 (やなぎい のりみち)
事務担当	相談指導員
山崎 雄大 (やまざき かつひろ)	荒井 頼道 (あらい よりみち)

公立藤岡総合病院附属外来センター

相談指導員
柚木 礼子 (ゆき れいこ)